

平成 26 年度

動物実験に関する自己点検・評価報告書

国立国際医療研究センター

平成 27 年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 機関による自己点検・評価結果 ☒ 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 ☐ 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 機関内規程が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設管理運営委員会規程
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 問題なし。
4) 改善の方針 特になし。

2. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果 ☒ 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 ☐ 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験委員会は置かれていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 国立国際医療研究センター研究所動物実験委員会名簿
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 問題なし。
4) 改善の方針 特になし。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案・審査・承認・結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果 ☒ 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 動物実験の実施体制が定められていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 国立国際医療研究センター研究所動物実験計画書

国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書 動物実験委員会の開催日時および審議内容
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 問題なし。
4) 改善の方針 特になし。

4. 安全管理を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組み換え動物実験、感染動物等の実施体制が定められているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果 ☒ 該当する動物実験の実施体制が定められている。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 該当する動物実験の実施体制が定められていない。 ☐ 該当する動物実験は、行われていない。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター研究所遺伝子組換え実験実施規則 国立国際医療研究センター研究所バイオセーフティー委員会審査結果通知書 国立国際医療研究センター研究所病原体安全管理規定 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設運営標準操作手順書 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター動物実験施設運営標準操作手順書 実験施設認可申請書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 問題なし。
4) 改善の方針 特になし。

5. 実験動物の飼養保管の体制

1) 機関による自己点検・評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設運営標準操作手順書 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター動物実験施設運営標準操作手順書 動物実験施設設置承認申請書

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
問題なし。
4) 改善の方針
特になし。

6. その他(動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

動物実験施設運営標準操作手順書に実験室の利用法を追加した。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

1) 機関による自己点検・評価結果
☒ 基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター研究所動物実験委員会議事録 国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書 教育訓練の実施日、教育内容、受講者数の記録
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
動物実験計画書の審査を行うための書面審査が活動の大部分を占めている。定期的に対面で議論し情報共有する場を設け、3Rの充実に向けての取り組みをより強化することが好ましいとの指摘を受け、対面で議論する委員会を開催した。
4) 改善の方針
必要に応じて、適宜委員会を開催する。

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案・審査・承認・結果報告が実施されているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果
☐ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。 ☒ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料
国立国際医療研究センター研究所動物実験委員会議事録 国立国際医療研究センター研究所動物実験計画書 独立行政法人国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)
動物実験結果報告書に3Rへの配慮についての記載できるよう書式の変更を行ったが、ウェブ

システム上の不具合により表示・印字ができない状態であった。
4) 改善の方針 ウェブシステムの不具合を修正する。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果 ☒ 該当する動物実験が適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター研究所動物実験計画書 国立国際医療研究センター研究所動物実験結果報告書 動物実験施設点検・確認チェックシート
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 問題なし。
4) 改善の方針 特になし。

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施させているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果 ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター研究所動物実験施設運営標準操作手順書 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター動物実験施設運営標準操作手順書 実験動物飼育管理日誌 実験動物搬入依頼書 実験動物移動許可願い 実験動物搬出許可願い 滅菌依頼書 動物実験施設点検・確認チェックシート
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 実験動物管理者による定期的な点検・確認を行い、動物実験委員会に報告した。
4) 改善の方針

特になし。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？修理等の必要な施設や設備に改善計画は立てられているか？)

1) 機関による自己点検・評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

国立国際医療研究センター研究所動物実験施設設備点検・整備記録簿
 国立国際医療研究センター肝炎・免疫研究センター動物実験施設設備点検・整備記録簿
 動物実験施設点検・確認チェックシート

3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。)

(戸山)

- ・熱源等の更新を実施した(別紙参照)。
- ・空調機器プレフィルタと活性炭フィルタの交換を実施した。
- ・研究所A棟1部屋にてラミフローラックの設置改修工事を実施した。
- ・研究所B棟硬水軟化装置の更新を実施した。
- ・空調機器チラー更新工事を実施した。
- ・研究所B棟オートクレーブの蒸気配管修理及びユニオンパッキンの交換を実施した。
- ・研究所A棟ケージワッシャーの蒸気配管管末トラップの交換を実施した。

(国府台)

- ・SPF区域のプレフィルタ交換を実施した。
- ・P2区域のHEPAフィルタ交換を実施した。
- ・飼育関連区域の照明を人感センサー式に交換した。
- ・オートクレーブの配管修理を実施した。

4) 改善の方針

特になし。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者・動物実験実施者・飼養者に対する教育訓練を実施しているか？)

1) 機関による自己点検・評価結果

- ☒ 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- ☐ 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター動物実験等に関する規則 教育訓練の実施日記録 受講者名簿 教育訓練に用いた資料 実験動物管理者の教育訓練記録
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 定期的に教育訓練を行っており、年1回の講習会受講を義務づけている。
4) 改善の方針 できるかぎり動物に与える苦痛を軽減するため、定期的に麻酔法および安楽死法の講習会を開催し、国際基準に適合した方法を周知する。

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価・関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 機関による自己点検・評価結果 ☒ 基本指針に適合し、適正に実施されている。 ☐ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
2) 自己点検の対象とした資料 国立国際医療研究センター研究所ホームページ
3) 評価結果の判断理由(改善すべき点や問題があれば明記する。) 動物実験の成果については、各研究者が論文および学会等で随時発表している。 動物実験等に関する情報はホームページで公開している。
4) 改善の方針 特になし。

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

ヒューマンサイエンス振興財団による認証済(認定番号: 13-077, 13-078)。 問題が生じた際には適時、委員会を開催し、審議の上で対応する。
--

国立国際医療研究センター 研究所A棟熱源等更新整備工事
動物舎に関する工事内容

2015.3.31 三機工業株式会社

工事内容	設置・施工階	内容詳細・備考
・ 空冷チラーオーバーホール	R階	A棟動物舎系熱源1台
・ 空冷チラー機器更新	R階	A棟動物舎系熱源1台 B棟動物舎系熱源2台
・ 空冷チラー用ポンプ更新	R階	A棟動物舎系熱源冷水用2台 A棟動物舎系熱源温水用2台 B棟動物舎系熱源冷水用2台 B棟動物舎系熱源温水用2台
・ 空冷チラー熱源用冷水・温水パラマト更新	R階	A棟動物舎系熱源各1台 B棟動物舎系熱源各1台
・ 空冷チラー熱源用冷水・温水流量計更新	R階	A棟動物舎系熱源各1台 B棟動物舎系熱源各1台
・ 空冷チラー熱源用冷水・温水差圧発信器更新	R階	A棟動物舎系熱源各1台 B棟動物舎系熱源各1台
・ 空冷チラー熱源用冷水・温水温度センサー更新	R階	A棟動物舎系熱源各1台 B棟動物舎系熱源各1台
・ インバーター更新	A棟5階	AAC501A,A棟1～6系動物舎
	A棟5階	AAC501B,A棟1～6系動物舎

国立国際医療研究センター 研究所A棟熱源等更新整備工事
動物舎に関する工事内容

2015.3.31 三機工業株式会社

工事内容	設置・施工階	内容詳細・備考
・ インバーター更新	A棟R階	AAC-R01,A棟7～10系動物舎
	A棟R階	AEF-R20,A棟7～10系動物舎
	A棟R階	AEF-R31,A棟7～10系動物舎
	A棟R階	AEF-R32,A棟7～10系動物舎
	B棟5階	BAC-501-1,B棟1～5系動物舎
	B棟5階	BAC-501-2,B棟1～5系動物舎
	B棟5階	BAC-503-1,B棟動物舎-洗浄室、廊下他系
	B棟5階	BAC-503-2,B棟動物舎-洗浄室、廊下他系
	B棟5階	BAC-504,B棟動物舎-実験室(1)(2)系
	B棟5階	BAC-505,B棟動物舎-前室(7)消毒室,搬入搬出準備室系
	B棟5階	BEF-R05-1,B棟(1)～(5)系
	B棟5階	BEF-R05-2,B棟(1)～(5)系
	B棟5階	BEF-R08,B棟動物舎-前室(7)消毒室,搬入搬出準備室系
	B棟5階	BEF-R09,B棟動物舎-6～8実験室(3)系
	B棟5階	BEF-R10-1,B棟動物舎-洗浄準備室,廊下系
	B棟5階	BEF-R10-2,B棟動物舎-洗浄準備室,廊下系

国立国際医療研究センター 研究所A棟熱源等更新整備工事
動物舎に関する工事内容

2015.3.31 三機工業株式会社

工事内容	設置・施工階	内容詳細・備考
・ 自動制御機器更新	B棟5階	BAC-504,ダンパ操作器
	B棟5階	BAC-506,ダンパ操作器
	A棟5階	AAC-501B,温水二方弁
	B棟5階	BAC-506,温水二方弁
・ A棟5階空調機加湿器改修	A棟5階	既存加湿器を撤去し、蒸気配管を空調機に結び、モーターバルブを新設し湿度コントロールを自動にて行えるよう実施。
・ 中央監視装置移管	研修センター 地下2階	動物舎含む研究所用中央監視が、NET20というものであったが、これを廃止し中央棟FX装置に光ケーブルにて接続、リアルタイムで監視できるよう実施。
・ 共用廊下・トイレ照明LED化	研究所	照明器具をLEDにすることにより省エネ化。
・ 共用廊下壁クラック補修	研究所	壁クラックを補修し、塗装仕上げを実施。